

ICTで 授業 をDX!

学年 中学校1年 教科 外国語 など

QUIZLETで楽しく語彙力をUP、オンラインExcelで協働的な学びを!

使用するアプリケーション等

- ・オンラインExcel
- ・QUIZLET
- ・Microsoft Teams

単元・題材 現在進行形 (be動詞+~ing)

本時の目標 現在進行形 (be動詞+~ing) を使って「今していること」を表現しよう。

ICTを活用することで できること

- ・QUIZLETを用いて、個人またはグループで英語を日本語へ、または日本語を英語へという翻訳を早押し形式で答えることで、個々で単調になりがちなインプット学習を楽しみながら協力してできる。
- ・オンラインExcelを使い、生徒がお互いの回答を参考にしながら英作文をすることができる。また、できる生徒は、他の人の英作文の修正案を提示することができる。模範解答をクラス全体に共有することができる。
- ・Teamsの課題機能を使い、振り返りをさせることで各自が理解できたか確認できる。個別にフィードバックができる。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

1 導入

- ①フラッシュカード、ビンゴゲーム等を使って単語の復習を行う。
- ②前時に習った現在進行形の形について復習する。

2 展開

- ①班毎に用意されたイラストの場面描写を行う
 - プリントに各自記入する。
- ②同じ班員の書いた作文の修正案を話し合う。
 - 各自の書いたプリントを回し合い、話し合う。
- ③クラス全体で一部を共有し、正しい英作文ができていればポイントを与える。
- ④模範解答を配布。
 - プリントで配布する。

3 まとめ

- ①振り返りをする。
 - 振り返りシートに記入。
- ②①の中で確認のために英作文を作成させる。
 - 振り返りシートに記入。

DX!

DX後 (赤字はICT活用場面)

1 導入

- ①各自の端末でQUIZLETに参加し、グループになり早押しゲームで単語や表現の確認を行う。
- ②前時に習った現在進行形の形について復習する。



2 展開

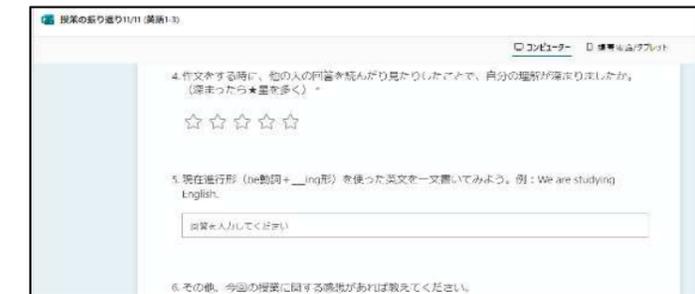
- ①班毎に用意されたイラストの場面描写を行う。
 - オンラインExcelの黄色のセルに記入する。
- ②同じ班員の書いた作文を修正したり話し合ったりする。
 - 同じ班員の書いた作文の修正案を黄緑のセルに記入する。



- ③クラス全体で全ての答えを共有し、正しい英作文ができていればポイントを与える。
 - テレビ画面で共有し、端末に回答を配布。
- ④模範解答を配布。

3 まとめ

- ①振り返りをする。
 - Teamsの課題機能を使い、振り返りのフォームを記入させる。
- ②①の中で確認のために英作文を作成させる。
 - Teamsの課題から回答する。
 - 授業後、教員は一人一人にフィードバックする。



授業者から (成果・課題・留意点)

成果: [QUIZLET] 単調になりがちな単語や熟語等のインプットを、ゲーム感覚でできる。個人戦・グループ対抗戦でできるため、学力差があっても助け合いながら参加できる (協働的な学び)。普段発言しない生徒も、小グループのため積極的に活動に参加できる (個別最適な学び)。[オンラインExcel] 理解度が低い生徒は他の生徒の回答を参考にできる。理解度が高い生徒は他の生徒の英作文の修正案を提示でき、時間をもてあますことがなくなる。

課題: (QUIZLET) 使用が有料である。